

【報告事項1】 2017（平成29）年度事業報告の件

2017年度は、会長(代表理事)；山元良高、副会長；東和文、総務担当理事；高取憲一、櫻井宏巳、財務担当理事；志賀智一、東和文(兼)、会員担当理事；奥村治彦、会則担当理事；小村真一、国際会議事業・中長期事業計画担当理事；木村睦(中長期計画検討委員長)、面谷信、監事；伊達宗和、小南裕子の体制で運営を行った。

1) 2017年度国際会議開催

2017年12月6日から8日の3日間、一般社団法人映像情報メディア学会（ITE）と The Society for Information Display（SID）の共同主催で、仙台国際センターにて第24回ディスプレイ国際ワークショップ（IDW'17）を開催した。キーノート講演としては、まず、国内の主要なパネルメーカである Japan Display の瀧本昭雄氏が、「Next Generation Technologies for Mobile Use Display」と題して、車載・モバイル用途の小型・中型パネルにおける低温ポリシリコン TFT 技術による高解像度化、動画質改善、省電力化、狭額縁化、パネル形状の自由度向上、フレキシブル化など次世代の技術戦略に関する講演を行った。その後、ディスプレイ産業の発展が著しい中国の主要パネルメーカである Tianma Micro-electronics の Vincent Tseng 氏から「China AMOLED Status and Opportunity」と題して、情報化社会が進展する中でのスマートフォン用有機 EL ディスプレイの市場規模、投資計画、製造上の技術課題、加速する開発スケジュールなど企業戦略に関する講演が行われた。最後に、拡張現実(AR)・仮想現実(VR)技術の医療応用で著名な千葉大学の中口俊哉教授が、「Augmented Reality in Medicine - Design and Applications -」と題して、AR システムによる手術支援、内視鏡の操作支援、診断支援、医療訓練など様々な研究成果に関する講演を行った。発表論文数は456件（昨年490件）と昨年より34件減少したが、参加者数は1,296（昨年1,268名）と昨年より28名増加した。開催費用は、67,313,043円（決算値）で黒字化を達成した。

2) 中長期的検討

2014年度に設置した国際会議委員会を中長期計画検討委員会に改称し、引き続き中長期的な IDW の運営の議論を実施した。2017年度は6月28日、9月13日、11月24日、2月26日に委員会を開催した。各委員会の決定事項をまとめると、下記のとおりである。

[6月28日]

- ・翌年度の助成金は翌年度の組織委員長と中長期計画検討委員長が申請することに決定
- ・IDW は「審査付き国際会議」と決定

[9月13日]

- ・全議題が継続議論

[11 月 24 日]

- ・ Scope に基づく運営の方針の決定（IDW' 18 で実施予定）
- ・ Wiley への掲載は断念（主な理由は Proceeding との二重掲載とみなされるリスクがあるため）
代替案としてアトラス社のシステムを今後検討

[2 月 26 日]

- ・ IDW' 18 の事業計画を決定
- ・ IDW' 19 で 3DSA とジョイントすることを承認
- ・ アトラス社の投稿・プロシーディングス公開のシステムの導入について、
コア委員会で議論してもらうこととなった。
- ・ IDW' 19 の組織委員長（案）・実行委員長（案）を決定
- ・ IDW 独自の表彰制度を設けることとなった
（案）○○・△△・××賞 材料部門 デバイス部門 システム部門 など

3) その他運営委員会・理事会活動事項

- i.) SID 日本支部主催の IDW チュートリアル の共催
SID 日本支部が主催した IDW チュートリアルを共催した。
- ii.) 東京工業大学元素戦略研究主催のシンポジウムの協賛
東京工業大学元素戦略研究センターが主催した「エレクトライドに関する JST-ACCEL シンポジウム」を協賛した。
- iii.) IDW の予算策定と執行
- iv.) Web・プロシーディング等に掲載する企業ロゴの取扱い
企業ロゴの取扱いを確認し、実行委員会に連絡した。

4) 会員関連

i.) 賛助会員

2017 年度における賛助会員数の推移は次の通り。

- ・ 2014 年度の賛助会員数：8 社
- ・ 2015 年度の賛助会員数：7 社
- ・ 2016 年度の賛助会員数：8 社
- ・ 2017 年度の賛助会員数：8 件

ii.) 社員

2017 年度における社員数の推移は次の通り。

- ・ 2017 年 4 月での社員数：59 名
- ・ 2017 年度の増減：入社：2 名、退社：0 名
- ・ 2018 年 4 月 18 日現在の社員数：61 名

以上